

connect

[コネクト]

創刊号

令和4年1月

医療の“いま”、
病院の“いま”を
お伝えします。



いまきいれ総合病院 開院1周年



- アトリウム — 機能分化と連携の具現化 —
- 土曜外来が変わりました
- いまきいれ総合病院のコロナ対策
- Topics

つながる医療 つながる生命



公益社団法人昭和会 IMAKIIRE GENERAL HOSPITAL

いまきいれ総合病院

いまきいれ総合病院 開院1周年



高麗町に移転し、新たに「いまきいれ総合病院」となって1年が経ちました。
あらためて「いまきいれ総合病院」の特徴をご紹介します。

急性期医療で 地域を支える

救急、がん治療、周産期を柱に急性期医療に特化し、
外来も精密検査や専門性の高い治療を行う紹介型の
専門外来を目指しています。



ロボット支援手術にも対応可能な手術室



病棟中央に設けられたスタッフステーションとリハビリスペース

「救急」「がん」「周産期」を 柱とし、さらなる充実へ

救急医療

救急センターでは、救急担当医と各診療科との協力体制のもと、walk in(徒歩来院)から心肺停止や脳卒中、重症感染症、多発外傷などの3次救急疾患に対しても24時間体制で受け入れています。救急センターは1階にあり、3階の中央手術室や高度治療室(HCU)、4階の新生児集中治療室(NICU)や新生児回復室(GCU)へは救急センター内のエレベーターで直接結ばれ、短時間で移動できる動線を確保しています。また、救急センターに隣接して放射線部門を配置し、救急患者さまに迅速かつ効率的に対応できるよう配慮しています。医療機関専用緊急ダイヤル*を新たに設置。緊急時の紹介患者さまの受け入れも迅速に対応いたします。

* 医療機関専用緊急ダイヤル
TEL: 099-203-9115



プレホスピタルケアの 充実を図る！

2021年8月に「ドクターカー」を新規導入しました。ドクターカーは消防機関や医療機関からの要請により、医師や看護師が傷病者が発生している救急現場へ出動し、より早い医療処置を行う緊急車両(救急車)です。ドクターカーの導入によりこれまで以上に救命率の向上や後遺症の軽減など救急医療体制の充実を図り、地域のみなさまへ貢献致します。



がん医療

地域がん診療連携拠点病院としてより高度ながん医療を提供するため、泌尿器科、呼吸器外科では内視鏡下手術支援ロボット(ダビンチX)を導入しました。今後は外科、婦人科でも人材育成を図る予定です。当院での手術の主な領域は消化器、胸部、泌尿器、頭頸部腫瘍。その他、婦人科など広範囲にわたり治療を行っています。特に頭頸部領域では手術件数が前年度13件から25件*と術式を含め増加しました。放射線治療ではリニアク照射装置「Elekta Infinity™」(エレクタ社 インフィニティ)を導入。化学療法では免疫チェックポイント阻害療法も積極的に導入し、患者件数は増加傾向にあります。緩和ケア、がん相談支援、情報提供にも積極的に取り組んでいます。

*2021年1月～11月集計



周産期医療

産科ではハイリスク妊産婦まで幅広い患者さまの受け入れを行っています。新生児内科ではNICUを9床、GCUを12床に増やし、鹿児島市立病院の後方支援病院としての役割を強化しました。超急性期を市立病院が、その後をいまきいれ総合病院が担当する体制を生かし、県全体や離島からの患者さまも受け入れます。新生児フォローアップセンターを新設し、鹿児島県はもとより、県外のNICU退院後の早産児などを受け入れ、健診やリハビリテーション、発達検査などを実施しています。2022年4月には福祉型児童発達支援センター『まある』も開設し、周産期以降の支援も充実させる予定です。



アトリウム – 機能分化と連携の具現化 –

異なる2つの医療法人施設が渡り廊下「アトリウム」でつながる

2階にある両施設をつなぐアトリウムが2021年2月2日に開通しました。異なる医療法人の病院がアトリウムでつながるのは全国でも新しい試みです。いまきいれ総合病院と、慢性期機能を持つキラメキテラスヘルスケアホスピタルがつながることで、急性期から回復期、慢性期までシームレスな医療提供が可能になりました。いまきいれ総合病院の入院時カンファレンスにヘルスケアホスピタルのスタッフが参加して情報を共有し、スムーズな転院を図るなどの取り組みが行われています。健康診断や人間ドックの一次検診はヘルスケアホスピタルで、二次精査を当院で行うというワンストップサービスを取り入れています。また検査機器の共有や診断の共同化を実施しています。



キラメキテラスとは

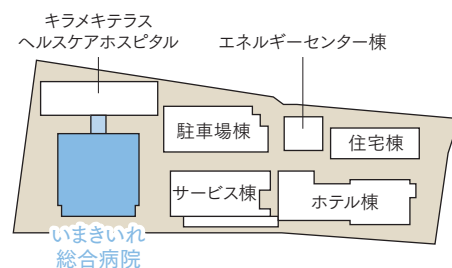
「30年後の鹿児島に向けた未来への贈り物」をコンセプトとした多世代交流複合施設

2つの病院のほかには、外資系ホテル、分譲マンション、商業施設などから構成されます。広さは約2万5千㎡。2023年にグランドオープン予定。



災害に強い施設

キラメキテラスのコンセプトのひとつでもある防災。水害発生想定では各施設の1階の階高を6mに統一し「共有するテラスや駐車場棟を一時避難場所とする」地域防災協定を行政と締結しました。



いまきいれ総合病院
理事長 今給黎 和幸

移転開業して1年が経とうとしています。

2021年はまさにコロナ感染症の対応に追われた1年でありました。

当初予定していた内覧会や病診連携の会も開催されず、新しい診療圏である荒田地区の医師会合会にも参加できていません。当院の新規の取り組みや特色を十分認知されないままの船出であったように思います。

そういった思いを払拭すべく、開院1周年の広報誌を作成しました。この広報誌を通して当院の強みや特色の理解の一助にいただけたらと思います。

なお、2023年にはキラメキテラス敷地内にホテルや飲食店を擁するサービス棟も完成します。新しいまちづくりのテーマは「健康で幸せな未来の創造」です。ヘルスケアを柱に多世代が集い支え合う、ヒューマンライフラインを繋ぎ鹿児島市民、県民に30年後の贈り物となるように願っています。このスマートシティは利用するすべての人々と一緒に作り上げていくものです。便利で住みやすい魅力ある「まちづくり」を通して皆様との連携、繋がりが深めて行きたいと思っています。

IMAKIIRE General Hospital



土曜外来が変わりました



2021年12月より**土曜外来診療は第1、第3土曜の隔週のみ**となり、以下の専門外来を行います。これにともない、第2、第4、第5土曜日は休診となります。ただし、救急の場合はその限りではありません。

血球異常の二次健診外来

血液内科	
当番医	井上 大栄、小瀧 浩介

消化器女性専用外来

消化器内科	
担当医	松本 美由紀(非常勤医)

ペースメーカー外来

循環器内科	第1土曜のみ
担当医	有馬 良一

生活習慣病の二次健診外来

循環器内科	第3土曜のみ
担当医	有馬 良一

呼吸器セカンドオピニオン外来

呼吸器内科	
当番医	岩川 純、入来 豊久

ボツリヌス治療外来

脳神経内科	
担当医	吉村 道由、当番医

小児内分泌・アレルギー外来

小児科	
内分泌外来担当医	玉田 泉
アレルギー外来担当医	今給黎 亮

小児循環器外来

小児科	第3土曜のみ
担当医	鹿児島大学病院の派遣医

手外科外来

整形外科	
担当医	堀川 良治(非常勤医)

リンパ浮腫外来

形成外科	
担当医	外園 寿典、当番医

脳ドック

脳神経外科	
担当医	寺田 耕作(非常勤医)

通常診療

歯科口腔外科	
担当医	古賀 喬充、原 昌士、杉原 考輝

外来予約センター 診療予約・予約変更
TEL: 099-203-9100

受付時間 月～金曜日.....9:00～17:00
土曜日.....9:00～12:00

※各専門外来の詳細はこちらをご覧ください。▶



いまきいれ総合病院のコロナ対策

当院ではCOVID-19対策本部を設置し、さまざまなコロナウイルス感染対策を行っています。

症候群サーベイランス(ステージ1~4)

感染状況をステージ1から4までの4段階に区分し、ステージ毎に各セクションで対策を実施します。

発生段階	ステージ1 (感染ゼロ散発段階)	ステージ2 (感染増段階)	ステージ3 (感染急増段階)	ステージ4 (感染爆発段階)
感染状況	市中感染なし	市中感染あり	市中感染拡大または 院内感染者あり	院内クラスター発生 多病棟院内感染者あり
対策・目的	○事前準備 ○発生の早期確認に努める ○医療体制、病院経営の回復を 図り、流行の第2波に備える	○事前準備 ○発生の遅延と早期発見 ○発生に備えて体制の整備	○適切な医療提供 ○感染拡大に備えた体制整備	○医療体制の維持 ○健康被害の最小化 ○病院経営への影響の最小化
管理	各病棟		ICT介入 サーベイランスチーム介入	
症候群 サーベイランス	○有症状者問診・カルテ記載の徹底	○有症状者問診・カルテ記載の徹底 (救急患者・新規入院患者)	○全患者問診・カルテ記載の徹底 (全外来患者・新規入院患者・ 家族)	○全患者問診・カルテ記載の徹底 (全外来患者・全入院患者・家 族)
職員 サーベイランス	セーフティーリンク24:所属長管理(発熱基準37.5℃以上) 体調不良者の勤務調整・有症状者の抗原検査		セーフティーリンク24:所属長管理(発熱基準37.0℃以上) 体調不良者の勤務調整・有症状者の抗原検査	
個室管理	○発熱患者の個室管理 (原則入院3日間) ※原疾患発熱:主治医判断による	○発熱患者:個室管理 (入院3日間:病棟間移室可) ※原疾患発熱:個室要	○発熱患者:個室管理 (入院3日間:病棟間移室不可) (3日目陰性確認後移室可)	○発熱患者:個室管理 (入院3日間:病棟間移室不可) (3日目陰性確認後移室可) ○発生病棟内:移室不可
サーベイランス チーム活動	ICTおよび対策本部支持のもと、必要時活動開始		○全入院患者:有症状者追跡:リスト集計 ○全新規入院患者(1週間追跡):リスト集計 ○セーフティーリンク24全職員追跡調査:リスト集計 ○集計後の本部報告および部署へのフィードバック	

入館制限(患者さま向け)

- ①すべての入館者に対して、マスク着用と入館時の手指消毒と検温を義務付けています(体温37.5度以上の場合、隔離後、発熱外来へ案内)。
- ②診察毎に各診療科にて、新型コロナウイルス関連の問診票の記入をお願いしています(体調確認・接触歴・行動歴・ワクチン接種の確認)。
- ③院内での食事を禁止しています。

入院時の制限

- ①入院当日の病棟への付き添いは認められておりません。
- ②入院患者さまへの荷物の受け渡しも職員を介して、受け渡しの時間に制限をかけて行います(受け渡し時間は、火曜・木曜・土曜・日曜の14時から16時)。

入館制限(業者向け)

- ①2回のワクチン接種後、2週間が経過した方に限ります(接種証明の提出)。
 - ②1週間以内のPCR検査、抗原定量検査の陰性証明の提出をお願いしています(市販の抗原キットでの結果は採用しません)。
- 上記の2点のいずれかを満たし、かつ、手指消毒・検温を行ったのち、最小限の滞在時間で入館していただきます。

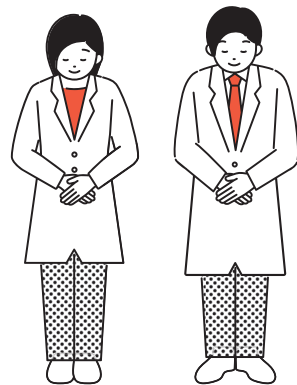
オンライン面会

- 入院中の患者さまとの面会はLINEビデオ通話を利用したオンライン面会を実施しています。
- ◎方法 完全予約制
 - ◎曜日 火曜日から金曜日
 - ◎時間 14時から16時
 - ◎制限 1回あたりの通話時間は10分以内、予約は1週間に1回

付き添い制限

- ①外来診療・入院・退院・手術の付き添いは、原則1名までとします(介助が必要な場合のみ2名まで)。

同行できない家族の待機は、1階ロビーもしくは、車中待機をお願いしています。



※令和3年12月現在の情報です。感染状況により制限が変わる場合がございます。

Topics ートピックスー

IMAKIIRE General Hospital



関連施設 上町いまきいれ病院 2021年10月に長田町へ移転・リニューアルオープンしました

- 標榜科 内科、脳神経内科、糖尿病内科、整形外科、リハビリテーション科、眼科
- 病床 100床[回復期:54床 地域包括ケア:46床(眼科10床)]



開設準備中！いまきいれ子ども発達支援センター『まある』

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

※本事業は、日本財団より助成を受けております。

いまきいれ総合病院は、子どもたちが未来へつながる一歩として2022年4月に「いまきいれ子ども発達支援センター『まある』」を開院いたします。

当院にはNICU(新生児集中治療室)があり、予定日より早く生まれた赤ちゃんや体重が小さく生まれた赤ちゃん、病気の治療が必要な赤ちゃんなどが入院して治療を受けています。治療を乗り越え退院していきますが、退院後の赤ちゃんやご家族は様々な問題を抱えやすいです。そのため医療だけでなく、赤ちゃんの成長や発達に合わせた支援や、より安心した子育てをサポートできる場所が必要となり、病院が運営する「発達支援センター」を設立する運びとなりました。

場所はいまきいれ総合病院の道路を隔てた隣のビル内となります。



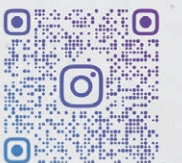
産科Instagram開設

産科および産科病棟のInstagramを開院しました。

産科受診情報や病棟からのお知らせ、パースレビューなどを公開しています。

ぜひご覧ください(<https://www.instagram.com/imakiire.sanfu/>)。

Instagramで いまきいれ 産科



IMAKIIRE.SANFU

「救急」「がん」「周産期」を柱として、
急性期医療で地域を支えます。



昭代会理念
「協力・貢献・向上・教育」

1. 全職員の協力体制
2. 地域社会への貢献
3. 自己研鑽と向上心
4. 人材育成と教育



公益社団法人昭代会 IMAKIIRE GENERAL HOSPITAL

いまきいれ総合病院

〒890-0051 鹿児島市高麗町43番25号
TEL: 099-252-1090 FAX: 099-203-9119
<https://imakiire.jp/>



当日入院の
ご依頼(緊急)

医療機関専用緊急ダイヤル 救急患者のご紹介(24時間対応)

TEL: 099-203-9115

入退院・転院の
お問い合わせ

地域医療連携センター

TEL: 099-203-9110 FAX: 099-203-9101 月～金曜日 8:30～17:00 / 土曜日 8:30～12:00

翌日以降の
診療予約

外来予約センター 診療予約・予約変更

TEL: 099-203-9100 FAX: 099-203-9101 月～金曜日 9:00～17:00 / 土曜日 9:00～12:00

※1月より予約時間が変わります。

画像検査の
ご予約

画像予約センター

TEL: 099-203-9102 FAX: 099-203-9144 月～金曜日 9:00～17:00 / 第1・3土曜日 9:00～12:00

※1月より予約時間が変わります。



関連施設 上町いまきいれ病院

〒892-0854 鹿児島市長田町5番24号 TEL: 099-222-1800 FAX: 099-226-3366
<https://imakiire.jp/kanmachi/>



いまきいれ総合病院の
公式SNSもチェック!

